



# 6月のイベント紹介



村田だより 6月イベント編

6月 Ver.

Tel. 0835-22-3205



## 「テレワーク・ティズ2019」

2017年より、2020年東京オリンピック開会式にあたる7月24日を「テレワーク・ティズ」と位置づけ、働き方改革の国民運動が展開されています。弊社では、昨年よりテレワークを導入しており、今年も参加致します。よく耳にする「テレワーク」とは、情報通信技術を活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のことで、「物理離れた所」と「モバイル働く」を合わせた造語です。テレワークには3つの型があります。在宅型、モバイル型、サテライトオフィス型です。弊社では、在宅型、サテライトオフィス型を導入し、社員が環境に合わせた対応をしております。テレワークは意外に身近なところで行われています。在宅テレワークを行っている社員のコメントです。



## テレワークって素晴らしい

小山昌弘

私がテレワークを通じて家にいるが会社の仕事が出来た事になったきっかけは、私の家内が要介護3の障害者となり、同居している母も要支援2の障害者で、二人を介護する必要が出てきた為です。又、家の田畑も管理しなければならぬ事情がありました。

そこで、社長の計らいで、テレワークを取り入れて頂いたお蔭で、自宅にて経理業務ができるようになった。1日4時間をめどに、自分で時間配分をコントロールしながら業務を行うことが最大のメリットです。会社に出社しませんが、テレビチャットを使って本社社員と顔を見て打ち合わせをすることもあり。書類等の確認や画像取り入れは、本社にお願いしています。お互い事情を分かっていた上で、協力フォローして頂いているので本当に感謝しております。テレワークの実施は、通勤の時間短縮にもなり、本当に素晴らしいと感じています。

## 6/10(月)～6/21(金)3度目の現場実習に来ました!

今回の実習で学んだ事は、言われた事だけでなく周りに気を配るのが社会人だと社長に教えて頂きました。楽しかった事は、野島や営業体験に行った事です。野島では普段乗らない船に乗り、草などの荷物を移動するのが楽しかったです。難しかった事は、中学生達の指導をした事です。8人が効率よく作業する為の段取りを考えるのが思ったより難しかったです。頑張りたい事は、効率よく段取りを立てて作業に取り組む事です。そして時間を見て少しでも多くの作業が出来るように頑張りたいです。(原文のまま)



山口県立防府総合支援学校3年 重村怜太

## 先月号でお伝えした、心肺蘇生法(CPR) トレーニング人形「レサシアン」について。

20世紀初頭のパリ・セーヌ川において発見された身元不明の少女がモデルとなっているそうです。当時の人々は、その早すぎる死に心を痛め、少女のデスマスクを作りました。その後、心肺蘇生法のトレーニング用人形を作っていたレールダル社によって、悲劇が繰り返されないようにと、少女のデスマスクが採用されました。この「セーヌ川の少女」は世界中で心肺蘇生法の訓練に使われており、「最も多くキスされた人」と言われています。(く)



## テーマ：梅雨！爽やかな風イメージしよう！



テーマカラーは「白・青・透明」

ベストレシラーは橋本

## 6月スタイリッシュDAY

### 編集後記

今回の『村田だより』は6月イベント編をお届けしました。

は…今回のスタイリッシュDAYは職場体験の学生達(野島小・中学校)も一緒にを行いました。

ふ…あつあつと暑い夏ですが、今年も残すところ半分ですね。

く…梅雨に入りましたが、雨に負けないように仕事を励みます。

TEL 0835-22-3205

編集委員 橋本・藤井・桑原